取扱説明書　保管用

yamada

ＬＥＤペンダント

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのし方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：この器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

品　番	適　合　ラ　ン　プ	適合電圧	消費電力
PD-2633-L	東芝製 E17　LDA6L-G-E17/S　5.6W×4灯(電球色)	AC100V(±6%)	22.4W

この取扱説明書のマークについて

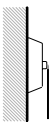
⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
🚫　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

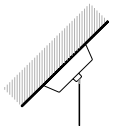
取り付け　取り扱い上の注意

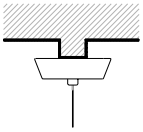
⚠警告

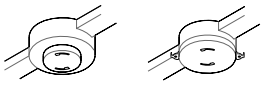
🚫 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

🚫 次のような場所には取付けないでください。　**★いずれの場合も器具の落下による器具、その他の破損やケガの原因となります。**


壁　面


傾斜した場所


不安定な場所


ケースウェイにセットされている配線器具

○補強材の無い場所への取り付け（ボックスに取り付ける場合を除く）
○石膏ボードなど弱い建材面への取り付け
○樹脂製ボックスカバーへの取り付け（埋め込みボックスに取り付ける場合は、必ず金属製ボックスカバーに取り付けてください。）
○凸凹のある面には取り付けないでください。
○サウナへの使用
★器具の破損によるケガや漏電、感電事故の原因となります。

🚫 器具を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

🚫 エアコンの吹き出し口の近くや、常に風があたるような場所に設置しないでください。
★器具がゆれて破損する原因となります。

🚫 濡れた手で触らないでください。
★感電の原因となります。

🚫 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

❗ ＬＥＤ光源を長時間直視すると目を傷めることがあります。
★十分にご注意ください。

⚠注意

照明器具には寿命があります。設置後、通常のご使用で8～10年後には外観に異常が無くても内部劣化が進んでおります。
点検・交換をお勧めします。※通常の使用条件とは周囲温度30℃、年間3000時間点灯です。（ＪＩＳ　Ｃ８１０５-１解説による）周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。

❗ AC100V専用です。必ずAC100Vの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。

❗ この器具は周囲温度5℃～35℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

🚫 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★器具カバーの変形や火災の原因となります。

🚫 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

🚫 点灯中や消灯直後のランプ、器具内には触らないでください。
★火傷の原因となります。

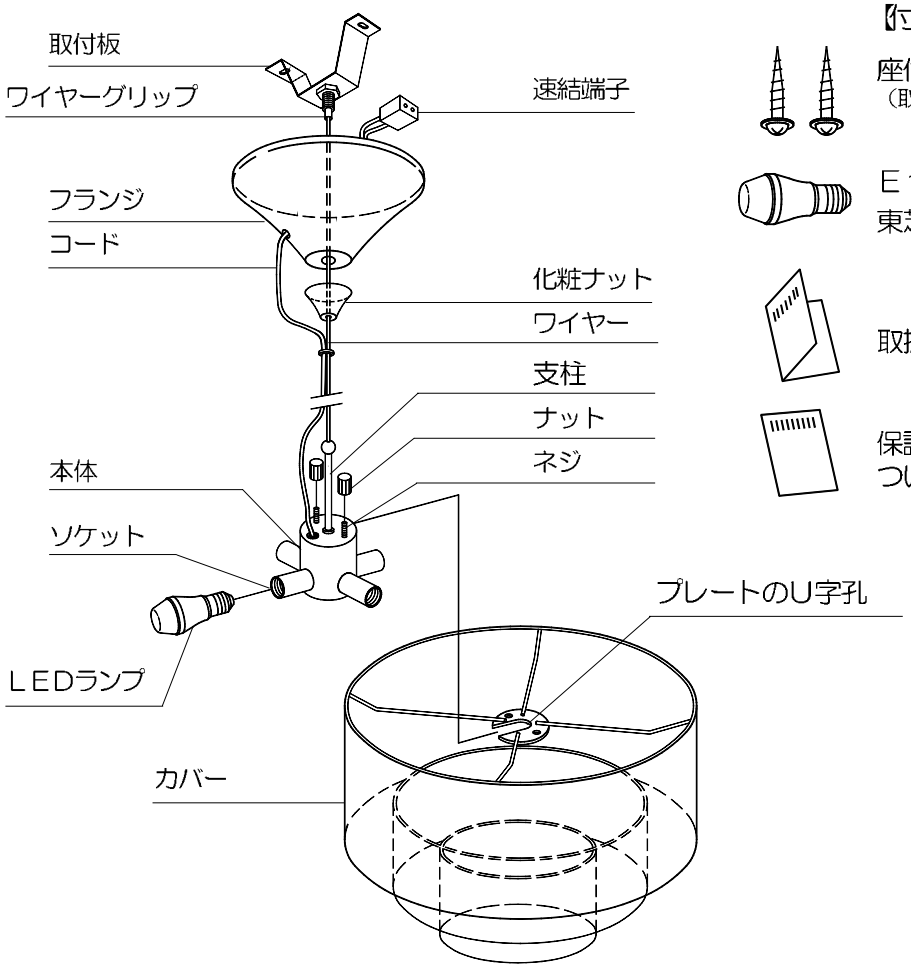
🚫 ヒビの入っいたセードや欠けたセードは使用しないでください。　**★カバーの破損、落下の原因となります。**

※ 同品名商品のＬＥＤ光源でも色・明るさに多少のバラつきがある場合があります。予めご了承ください。

※ 照射距離が近い場合や照射面によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承ください。

※ 他の電気機器からの影響による電源電圧の変動により　ちらつく事があります。予めご了承ください。

各部の名称
（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）



【付属品】

座付き木ネジ　・・・・・2本
（取り付け金具用）

E17 LEDランプ（電球色）5.6W
東芝製LDA6L-G-E17/S
・・・4個

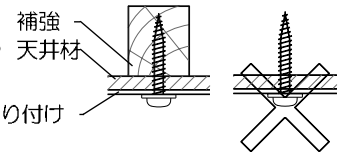
取扱説明書(本書)　・・・1枚

保証とアフターサービスについて（別紙）　・・・1枚

取り付け場所の確認

⚠警 告 ❗ 取り付け金具は、必ず補強材のある場所に取り付けてください。
★補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。

⚠注 意 ❗ 建物の構造によっては、付属の木ネジでは取り付けられないことがまれにあります。そのような場合には、器具取り付け場所の構造を確認の上、適切な長さの木ネジにて取り付けてください。



取り付け方　⚠注 意　❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠警 告 ❗ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

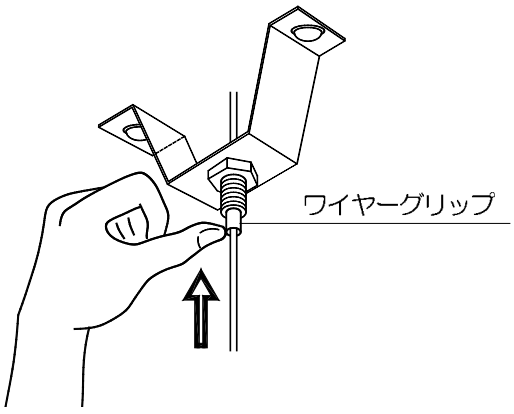
❗ 端子に差し込むケーブルは、必ずＶＶＦφ1.６Ａ または φ2.０の単線ケーブルで真っ直ぐな線を使用してください。
★指定以外のケーブルや曲がった芯線、汚れた芯線の使用は、接触不良による火災や感電事故の原因となります。

吊下げ高さの調節

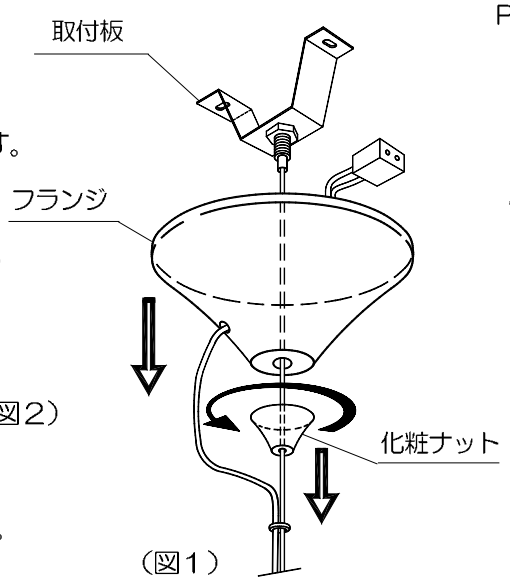
ワイヤーグリップを調節して任意の高さに設定します。高さ調節は、
最大器具高＝1．5m～最小高＝0．8m
の範囲内で行ってください。あらかじめ短めにセットしておくと、
『3』の微調整をするときに楽に行えます。

●ワイヤーの調節のしかた

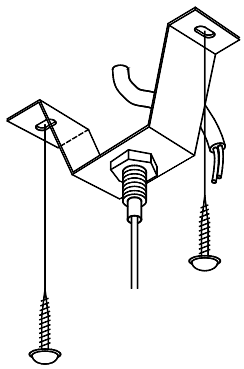
①本体を持ちながらグリップの先端部を左図矢印方向（上側）に押したままワイヤー線をまっすぐ中に押し込みます。
②長さが決まったらグリップ先端をはなします。
（ワイヤー線はそこで固定されます。）
＊再度調節するときは、同じ作業を繰り返します。
③同様にほかの長さも調節します。



●器具を取り付ける前に
①吊下げ高さを調節します。
（『吊下げ高さの調節』の項目をご覧ください。）
②化粧ナットを緩めてフランジを本体まで下ろします。
（図１）



（図１）

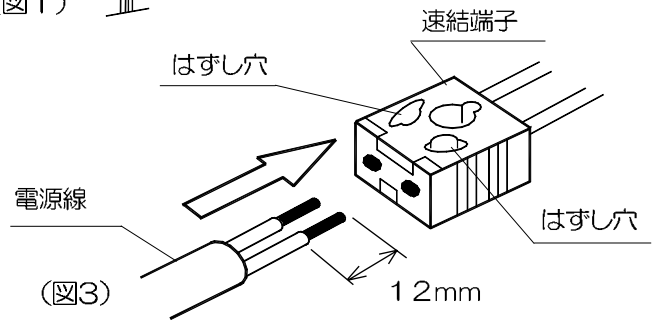

（図2）

1．電源線の被覆を剥きます。
●電源線の被覆を速結端子のストリップゲージ（１２mm）に合わせて剥きます。（図３）

2．取付板を取りつけます。
●付属の座付木ネジで取付板を固定します。（図２）

3．吊下げ高さの微調整をします。
●『吊下げ高さの調節』の項目をご覧ください。

4．電源線を接続します。
●電源線を電源線差し込み穴に差し込みます。
※電源線をはずす場合は、幅６mmのマイナスドライバーをはずし穴へ真っ直ぐ差し込むとはずれます。（図３）

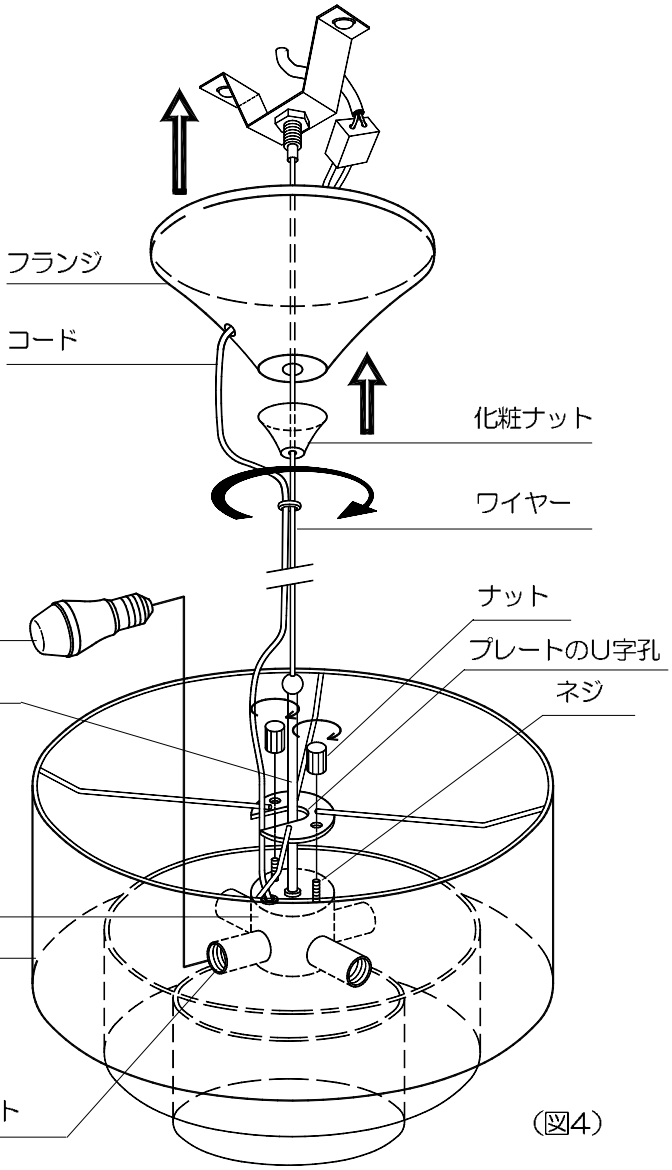


（図3）

5．フランジを取りつけます。
●調整したコードを束ねるようにしてフランジ内部に押し込みフランジを持ちあげ化粧ナットで締め込みます。（図４）

⚠注 意

●電源コードは若干余裕を持った長さ（少したるむ程度）になるように調整してください。
★コードを強く引きすぎると断線による火災や感電事故の原因となります。



（図4）

6．カバーを取り付けます。
●カバーの取付方
①カバーの中心プレートのU字孔を支柱に合わせながら本体上のネジに合わせ入れます。
②ナットで締め付けてカバーを固定します。
（図４）

7．ランプをソケットにセットします。

⚠注 意

●ランプは乱暴に取り扱わないで下さい。
★ランプ割れなどの事故の原因となります。

スイッチ操作

●壁スイッチにて「ON－OFF」操作を行います。

お手入れについて　⚠ 注意 ❗ 必ず電源を切ってください。 感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具や電球が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注 意

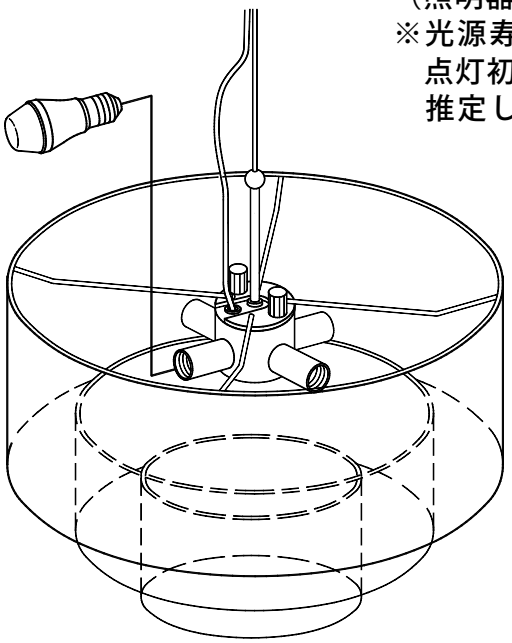
❗ ●ランプの交換やお手入れをするときには、 必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。 絶対に素手で触らないでください。 冷えてから交換するか、 またはハンカチやタオル等を使って交換してください。 **★火傷の原因となります。**
●濡れた手で触らないでください。　　**★感電事故の原因となります。**

●ランプは乱暴に扱わないでください。　　**★ランプが割れてけがをする恐れがあります。**
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。 表紙の 「■仕様」 欄を確認し、 正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると、異常加熱による火災の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

■ランプ使用上のご注意
ＬＥＤ照明器具の光源寿命（※）は４０．０００　時間です。
（照明器具の寿命とは異なります。）
※光源寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の７０％に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。



1．スイッチを切ります。

2．　ランプをカバー上から交換します。

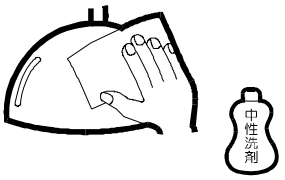
⚠注 意 ❗ ●ランプは乱暴に取り扱わないでください。
★ランプ割れなどの事故の原因となります。

◆お手入れのしかた

1．スイッチを切ります。

●布部分のお手入れ方法
布製部分は、やわらかいハケやブラシでホコリを落とし、
目の細かいやわらかな布で軽く拭き落とします。
また、化学ぞうきんを使用しますと油膜がつき、かえって
汚くなることがありますのでご注意ください。

●布以外の部分のお手入れ方法
やらかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の型番**（器具本体のラベルでご確認ください）、**故障の状況、ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口にご相談ください。